

小城市立 小中一貫校 芦刈観瀾校 学校だより 18【7月号③】

# ともに



平成 29 年 7 月 20 日発行 《文責》 校長:濱崎 豊治 副校長:北村征一郎

## いよいよ夏休みが始まります！

明日7月21日(金)から8月31日(木)まで、今年は42日間の夏休みです。全ての児童生徒が、素敵な夏休みを過ごしてほしいと願っています。充実した夏休みとなりますよう学校からの配付資料をもとに、御家庭でお子さんと夏休み中の学習・生活の約束事やお手伝い等の確認をお願いいたします。

小学部の個人懇談、中学部の学年懇談も、お忙しい中に、時間をつくっていただきありがとうございます。1学期間の温かい御理解と御協力に感謝申し上げます。



## 熱戦！汗と涙の・・・感動と感謝の・・・「地区中体連」終わる

～ 柔道部と女子ソフトテニス部が県大会出場へ ～

15日(土)と16日(日)は、小城多久地区の中体連が開催されました。生徒達は、これまでの練習の成果が発揮できるよう一生懸命に頑張りました。大会結果は、観瀾校メールで速報配信させていただいておりますが、以下のとおりです。応援と様々な御支援をいただきありがとうございました。県大会は7月29日(土)、30日(日)です。

- 柔道 …………… 団体2位で県大会へ(佐賀市文化体育館にて) 個人も50・55・60・66・81kgで県大会へ
- ソフトテニス女子 …… 団体3位で県大会へ(県総合運動場テニスコートにて)
- 軟式野球 …………… 1分1敗で予選敗退
- サッカー、バレーボール女子、バスケットボール女子 …… 2敗で予選敗退
- ※ 陸上(社会体育)は、7月25日(火)、26日(水)に県総合運動場にて開催



## 観瀾校の素敵な交流の輪・・・広がる

中学部生徒会の主催で、小学部との交流活動「教え愛」が始まりました。今年の生徒会活動の目玉となる「日常の自然体での小中の絆を深める活動」の一環です。落合会長を中心とした、生徒会の創造性と自発的な活動に感心しています。6日昼休みの9年生と1年生の交流遊びでは、9年生の教室に1年生が探検に尋ね、9年生の大きな鞆をもったり、椅子に座ったり、高い高いをしてもらったりして、9年生の大きさを実感していました。9年生は、自分がまだまだ小さい1年生だった頃を思い出し、これまでの自分の成長を実感したことと思います。11日昼休みには、6年生が7、8年生に中学校生活の質問等を行いました。6年生は、質問を通して色々教えてもらい、中学生活の見通しと希望を持つことができたことと思います。これらの活動ができるのは、小中一貫校ならではのよさだと感じます。これからも児童生徒からどんな小中交流のアイデアが出てきて広がりを見せるのかとても楽しみです。

また、例年続いている笑顔いっぱい取組ですが、11日(火)と13日(木)に、9年生が家庭科学習の「保育実習」として、あしかりこども園で園児と交流を深めました。さらに、ボランティア委員会が、14日(金)にひまわりを訪問しました。子ども達の健やかな成長には、このような様々な「つながり」がとても大切ですね。



## 「三枚のおふだ」のワークショップ

劇団かかし座の皆様の御指導で、13日(木)に小学部全学年で行いました。影絵の体験学習や歌、アクティブなダンス等を楽しみ練習しました。みんなノリノリで本番が楽しみです。9月21日(木)の文化芸術による子供の育成事業(巡回公演)は、御都合がつかれましたら、是非御参観ください。



## 芦刈町婦人会から真心の贈り物

14日(金)に、交通安全母の会(芦刈町婦人会)の皆様から、1年生全員に交通安全の手づくりのストラップ等をいただきました。1年生も上手に挨拶や御礼を言うことができ、とても気持ちのよい贈呈式ができました。交通安全を守り、これから大切にしたいと思います。お気持ちのこもった贈り物をありがとうございました。

